

**トピックス**

**歩行災害防止活動**

**<ポ・ケ・手・な・し>啓蒙活動**  
**三井屋工業株式会社**

最近の傾向、歩行災害の増加を受け、昨年12月より従業員の安全意識向上の一環として**<ポ・ケ・手・な・し>啓蒙活動**を実施しています。

具体的な活動内容として、弊社の生産拠点で（本社・本社工場（豊田市三軒町）、および篠原工場（豊田市篠原町）の2拠点）安全衛生委員が中心となり、毎月1回（20日頃）【通勤時立哨及び朝礼での呼びかけ】を継続実施しています。

合わせて、階段に**<ポ・ケ・手・な・し>**ポスターを掲示、また従業員にはA6版（ラミネート仕様）の啓蒙カードを配布し、机の上に置く、携帯するなど、いつでも意識してもらえるようにしています。

まだ始めたばかりであり、朝（特に寒い日）駐車場から建物に入るまでの間ポケットに手を入れている人もいますが、発見した時は次回立哨への参加をお願いし、活動の輪を広げています。

また12月に弊社建物内（階段、工場内フロアの破損（アンカー跡）など）総点検を行いました。

その結果、フロアアンカー跡（250/450箇所）及び階段の手すりが片側のみで歩行災害発生の可能性があることが判明し、アンカー跡の処理（12月中に実施）、階段の手すりは、1月から3月末にかけて両側手すりとするよう取付工事を行っております。

今後も労働災害防止の為、啓蒙活動ならびに危険個所の削減に取り組んでいきたいと思っております。

■12月20日 本社立哨活動



■従業員へのチラシ配布



■1月20日 篠原工場立哨活動



■本社階段（両側手すり取付完了）

